榛名神社社報

発行日　平成元年七月一日
発行所　沼田市榛名町二八五一
電話〇二七㊗二六五五
㊗五一二二
発行人　金子浩隆

# 榛名神社由緒

一、鎮座地　沼田市榛名町二、八五一番地

一、由　緒　上野国神名帳利根郡の部に、倭建命は従一位宝高明神として滝棚の栗林に鎮坐せられ、菅原道真命は従二位雄根明神として根岸（現在地）に鎮坐されて三年（一五三〇）沼田月亀斎顕泰が幕岩城から倉内城に移る時、そこに鎮坐しあった宝高明神を城の西下の雄根明神の社に遷し、同時に顕泰の妻の産土神である榛名大権現、埴山姫命）を勧請して三神を一社に祀って榛名社と称した。

明治四十一年、社の西の諏訪神社（建御名方命）を合祀したので御祭神は三柱一座と称せられている。

当社は沼田氏・真田氏・本多氏・黒田氏そして土岐氏と代々城主の尊祭を受け、本殿は元和元年（一六一五）真田伊足守信幸公の寄進による豪壮華麗な桃山文化を代表するもので、大鳥居は老中になった本多伯蓄守正永公の奉献である。

明治六年郷社に列し、昭和三年県社に昇格したのであるが、昭和二十一年宗教法人となって以来この利根沼田の総鎮守と称せられている。

一、御祭神

埴山姫命（五穀豊穣の神）
倭建命（土地守護の神）
菅原道真命（学芸指導の神）
建御名方命（安産加護の神）
大国主神（良縁結びの神）

# 社頭講話

## 初宮詣

赤ちゃんが生まれて初めての「お宮参り」を「初宮詣」といいます。

男の子ならば三十一日目、女の子ならば三十一日目、私たちの一産まれた一の神様・氏神様に赤ちゃんが無事に生まれてしあわせに誕生したことを御報告申し上げ、さらにすこやかに、たくましく、美しくお育っていただくようお願いするのです。

赤ちゃんがすくすくと成長し大きく育ち、何処に住いを構えようと立派な職業につこうと、氏神様は何時でもすくすくと見通されています。

お宮参りは皆さんの御先祖からの慣わしです。日本人の伝統です。苦しかった時の神だのみと言われますが苦しかった、願いがあったり、またうれしかった時、願いがかなった時いつでもお宮参りをして下さいます。

初宮詣の赤ちゃんが成人し結婚をしそして子供が誕生した時、こんどは父親・母親と共にお宮参りし、いつかはおじいちゃんおばあちゃんとしてお参りし、孫とお子孫へ受け継がれていくのです。

氏神様とは皆さんが一生の事をいつでも家にしていらっしゃいますとともに心配されていますのです。だからこそ皆さんがお宮参りすることをとてもお喜びになるのです。

# 人生の節目

## 誕生

人生は誕生から始まる。

ウブ明け（産明け）は一七日、一一日目、この日から母親は神さまを拝むことが出来ると言われています。

ウブ神さまおいて乳児をやり、あやし、育てっ、呉れると云う信仰がありました。赤子が無心で寝ていたり笑ったりする。ウブ神さまがあやして下さっている訳です。

要するに、人生は誕生の時からずっと目にこそ見えね、多くの神々に護られているのです。

## 食いぞめ

生後百日目を食い初めと称い、赤子に赤飯が入った頭つき魚物をお祝いし、本人の一生涯の為に、尾方の習慣で魚物を整え、飯の上に供えます。家族揃って、お祝神棚に供え、御祭神に地方によっては女子百三十日を「くいぞめ」に日で定めます。この日から赤子も家の人数に加えるのです。

いろいろ言われていますが、一般的には、七日目から赤子に食べさせます。初めての祝者は神社から受けるのが、この地方の古習です。

## 七五三参り

昔から三才の女児・七才の男児・七才の女児は氏神さまにお参りして無事成長を奉告すると共に将来の大成をお祈りすることになっています。そしてこの七五三参りは何時でも十一月十五日に行われる慣習となっています。

武家時代では、三才を髪置き（かみおき）、七才を紐解き（ひもとき）と云って今で七五三参りはその延長と云えましょう。

利根沼田地方では、旧暦八月十五日になると、七才の女児は「お帯十参り」と云って宮参りをしました。

甘酒を供え、団子・餅を配るのですが、これは素朴な七五三の源流も知れません。

初宮参りや七五三参りは子供にとっては記念すべき大切な行事ですからお出来るだけ伝統を重んじられるよう祈って止みません。

## 成人式

昔の武士の成人式では、男子十五才になれば「元服」と云う儀式を経て大人の仲間入りをしました。戦前に於ては、学校卒業式が丁度この頃に行われていました。

現代では、満二十才になる年の一月十五日を「成人の日」として、市町村に於て成人式を催して成人となる若者を祝福すると共に、国家社会迄功献するよう求めています。

そこで神社よりのお願いですが、成人式参列の時は氏神様の御祭神を是非お願いします。神社ではおみきを先祖の御前に献じて（新市民）の御いのりをお祈ちしています。

おみきを頂いて、立派な人格を完成されますようにとお願いします。

# 榛名神社役員名簿

名誉宮司　金子　安平
宮司　金子　浩隆
権祢宜　金子由紀子

| | | |
|---|---|---|
| 東倉内町氏子総代 | 花山　真吉 | |
| 〃 | 杉田　大吉 | |
| 〃 | 宮沢　弘 | |
| 西倉内町氏子総代 | 中島　茂義 | |
| 〃 | 生方　福治 | |
| 〃 | 宮下　信行 | |
| 柳町氏子総代 | 林　良吉 | |
| 〃 | 萩原　郡二 | |
| 高橋場町氏子総代 | 松井　高治 | |
| 〃 | 田中　孝吉 | |
| 材木町氏子総代 | 林　四郎 | |
| 〃 | 関口　利太郎 | |
| 桜町氏子総代 | 桑原　清水 | |
| 〃 | 清水　好人 | |
| 上原町氏子総代 | 松井　永松 | |
| 〃 | 松井　之助 | |
| 〃 | 浅沼　馨 | |
| 〃 | 田村　四秋 | |
| 〃 | 鷲頭　真柄 | |
| 東原新町氏子総代 | 真柄　真人 | |
| 〃 | 小島　深 | |
| 〃 | 小島　敏雄 | |
| 西原新町氏子総代 | 石井　忠造 | |
| 〃 | 吉野　繁 | |
| 〃 | 小林　武次 | |
| 〃 | 小林　一郎 | |
| 榛名町氏子総代 | 栗原　代吉 | |
| 〃 | 松井　延忠 | |
| 〃 | 栗原　長太郎 | |
| 〃 | 高居　厳夫 | |
| 〃 | 中島　昇 | |
| 〃 | 市氏子総代 | 木暮　三 |
| 〃 | 市氏子総代 | 今井　次郎 |
| 〃 | 尾身　武雄 | |
| 〃 | 入沢繁次郎 | |

| | | |
|---|---|---|
| 東倉内町参与 | 山田　文三 | |
| 西倉内町参与 | 飛澤　肇 | |
| 柳町参与 | 海野　俗治 | |
| 高橋場町参与 | 増田　幾三 | |
| 材木町参与 | 村田　哲夫 | |
| 桜町参与 | 田辺　光雄 | |
| 上原町参与 | 小方佐平治 | |
| 東原新町参与 | 木下　進 | |
| 西原新町参与 | 土田八一 | |
| 榛名町参与 | 小野塚文吉 | |
| 清水町参与 | 高橋　章弦 | |
| 薄根町参与 | 大竹隆一郎 | |

御菓子司
まめや
沼田市昭和通り
電話 22－2565番

仕出し料理
味の魚慶
沼田市榛名町
☎23－0632

酒・タバコ・食料品
㈲飯田商店
沼田市鍛冶町９５５
TEL 22－4710

赤飯・祝餅・和菓子
松延堂製菓
沼田市榛名町
☎23－1717

フラワーショップ
みずいし
キネマ通り本店 ☎22－3615
マルゲン支店 ☎24－3272